

と ぴつくす

●三好春樹さん（生活とリハビリ研究所主宰）がやってくる



11月23日（日） テーマは「認知症の新しい見方と味方」
認知症とどう向き合うのか？
介護職として身につけたいケアの基本を学びます。

生活とリハビリ研究所を主宰する三好春樹さん＝写真＝のセミナーが11月23日に在宅サポートセンター生田で開催されます。今回のテーマは「認知症の新しい見方と味方」。認知症を脳の病変としてとらえるだけではなく、BPSD（問題行動）の背景にある原因を見極めることが大切だと語る三好さん。この日のセミナーでは、認知症と向き合うための視点や、BPSD から認知症のタイプを判定し、ケアの方向性を導き出す考え方など、具体例を通して、介護職として求められる認知症ケアの基本を学びます。

受講料は1,000円。定員50名。お早めに申し込みください。問い合わせは在宅サポートセンター生田、電話044-955-1711まで。

デ イサービス響

カラフル輪ゴムでつくるブレスレット
オリジナル腕輪づくりがブームです

デイサービス響では、カラフルなミニ輪ゴムを使ったブレスレットづくりがブームとなっています＝写真。直径1cmほどの輪ゴムを編んでいくもので、赤やピンク、黄色やオレンジ、ブルーなど色とりどりの輪ゴムを組み合わせることでオリジナルなブレスレットが完成します。ご利用者たちは、昼食後のひと時を利用して、かわいらしい自分だけの腕輪作りに夢中になっています。



グ ループホーム響

石河職員に感謝状と記念品 勤続5年で表彰



グループホーム響の石河秀子職員が勤続5年となり、このほど表彰されました。石河職員は平成21年6月に入社。ベテラン介護職として日々のケアはもちろん、ご利用者と一緒につくる季節の貼り絵や飾り付け、ポップの制作などに活躍しています。表彰式では、岸社長より感謝状と記念品が贈呈されました。

デイサービス響 空き情報
(平成26年9月末現在)

	月	火	水	木	金	土	日
7時間以上9時間未満 定員26人	△	◎	△	△	△	△	休
入浴	△	△	△	○	△	△	

◎＝十分に空きがあります。○＝空きがあります。△残りわずかです。空き情報につきましては、△の場合でもご相談ください。

●2014年10月のカレンダー

- 10月01日 ひびき通信10月号発行
- 10月10日 センター全体ミーティング
グループホーム響リス園おでかけ
- 10月15日 デイサービス響バラ園おでかけ
- 10月25日 デイサービス・グループホームの
ケースカンファレンス